

- 問1 北緯40度以北の高緯度に位置するヨーロッパ州の西部が、同緯度の他の地域に比べて冬でも比較的温暖な気候を保っている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響を受けているため
 2. 地中海沿岸から北上する寒流のリマン海流と、夏に吹く季節風の影響を強く受けているため
 3. 北極圏から南下する寒流の千島海流の影響により、一年を通じて気温の変化が抑えられているため
 4. 赤道付近から北上する暖流の黒潮と、大陸から吹く冷たい季節風の影響を受けているため
- 問2 世界各地の経済状況を比較した際、ドイツと南アフリカ共和国、ブラジルを比較する指標として用いられる「1人あたりの国民総所得（GNI）」や「輸出品目」の傾向から推察される内容として正しいものはどれですか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. ドイツ、南アフリカ共和国、ブラジルの3国は、いずれも1人あたりの国民総所得が同水準であり、主要な輸出品目も一致する。
 2. ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。
 3. 南アフリカ共和国は、ドイツよりも一人あたり国民総所得が高く、主な輸出先はアフリカ周辺国に限られる。
 4. ブラジルは、南アフリカ共和国と比較して工業化の歴史が浅いため、工業製品の輸出は行われていない。
- 問3 北欧のノルウェーにあるベルゲンと、ロシアのサンクトペテルブルクはほぼ同じ緯度に位置していますが、気候には大きな違いがあります。ベルゲンは冬季の気温が氷点下にならず、月間降水量が200ミリメートルを超える月があるなど年間を通じて雨が多いのが特徴です。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
1. 夏に地中海からの高気圧に覆われ、乾燥した空気が流れ込む一方で、冬は低気圧の影響を受けるため。
 2. 赤道付近から流れてくる寒流の影響と、大陸から吹き出す季節風の影響を強く受けているため。
 3. 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。
 4. 標高の高い山脈によって冷たい北風が遮られ、年間を通じて熱帯地方のような上昇気流が発生しやすいため。
- 問4 世界各地の主要な山脈の分布を示した資料において、ヨーロッパ州の地中海北沿いに位置し、新期造山帯に含まれる山脈の名称として正しいものを選択してください。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. アンデス山脈
 2. ロッキー山脈
 3. ヒマラヤ山脈
 4. アルプス山脈
- 問5 北緯51度に位置するロンドンの1月の平均気温は約5.8度であり、より低緯度に位置する東京（5.2度）やバンクーバー（4.0度）よりも温暖な数値を示しています。このように、西ヨーロッパの高緯度地域が、同緯度の他の地域に比べて冬でも比較的温暖である理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 低緯度から流れてくる暖流である北大西洋海流の影響を受けた暖かい空気が、偏西風によって大陸に運ばれるため
 2. 大西洋を北上する寒流が沿岸部の冷気を吸収し、さらに一年中吹く季節風が熱帯の空気を運んでくるため
 3. 地中海から吹き抜ける偏西風が、アフリカ大陸の乾燥した熱風を西ヨーロッパ全域に供給し続けているため
 4. 北大西洋海流という暖流の影響で上昇気流が発生し、冬の強い日差しを遮る雲を偏西風が吹き飛ばすため
- 問6 古代ローマの公用語であったラテン語を起源とする「ラテン系言語」の広がりや特徴について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
1. 英語やドイツ語が代表的な言語であり、主に北西ヨーロッパから北アメリカにかけて広く普及している。
 2. イタリアやフランス、スペインなどの南ヨーロッパを中心に話されており、古代ローマ帝国の拡大とともに発展した。
 3. ロシアやポーランドなどの東ヨーロッパで話されている言語の総称であり、正教会の文化と深く結びついている。
 4. ポルトガル語はラテン系言語に含まれるが、ブラジルなどの南アメリカ諸国で話されている言語はこれとは別の起源を持つ。
- 問7 イタリアのローマなどの統計を示した資料において、7月・8月の月平均気温が20度を超過してピークに達する一方で、その時期の月間降水量が年間でも最少となる気候区分を何といえますか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 地中海性気候
 2. 冷帯湿潤気候
 3. 温暖多雨気候
 4. 西岸海洋性気候
- 問8 EU（ヨーロッパ連合）の統計において、1993年の創設時からの加盟国であるドイツやフランスなどは一人あたりの国民総所得（GNI）が概ね4万ドルを超えています。一方で、2004年以降に加盟したポーランドやルーマニアといった東ヨーロッパの国々は、その多くが3万ドル未満、あるいは2万ドルを下回る水準にあります。このようなEU内部の状況と、それによって生じている事象について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
1. 所得の高い北ヨーロッパ諸国から、仕事を求めて東ヨーロッパへ向かう移住者が急増している。
 2. 東ヨーロッパの所得水準が西ヨーロッパを上回ったため、経済の中心が東へと移動している。
 3. 域内の経済水準を均一にするため、EUの全ての加盟国が共通通貨ユーロを導入完了している。
 4. 西ヨーロッパの企業が、安価で豊富な労働力を求めて東ヨーロッパの国々に工場を移転させている。
- 問9 ノルウェーなどのヨーロッパ北部は、北緯60度を超える高緯度に位置しながらも、同緯度の他地域に比べて冬の気温が下がりにくく、海が凍らないという特徴があります。この気候を形作る要因として最も適切な組み合わせはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 黒潮という暖流の影響と、赤道付近から吹く貿易風の影響
 2. リマン海流という寒流の影響と、冬に吹く季節風の影響
 3. 千島海流という寒流の影響と、夏に吹く季節風の影響
 4. 北大西洋海流という暖流の影響と、一年中吹く偏西風の影響
- 問10 ヨーロッパ州の中でも、広大な国土を活かした農業が非常に盛んであり、主要な穀物である小麦の自給率が100パーセントを超えている国の特徴として正しいものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. フランスは、ヨーロッパ最大の農業国の一つであり、小麦などの穀物生産が盛んで、自給率も極めて高い。
 2. スペインは、乾燥した気候を活かして小麦の自給率を100パーセント以上に高めているが、通貨は独自のものを使用している。
 3. スペインは、EU（欧州連合）に加盟しているものの、共通通貨であるユーロの導入を見送り、農業を主要産業としている。
 4. フランスは、農業よりも工業を優先する政策をとっているため、小麦などの主要な食料の多くを輸入に頼っている。
- 問11 東端にカムチャッカ半島を擁するロシア連邦において、広大な国土面積を活かした資源の輸出方法とその背景について正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
1. 世界最大の人口を維持するための食料生産に土地を優先的に使用しており、資源の輸出よりも穀物の輸入に重点を置いている。
 2. 原油や天然ガスはすべて国内での消費に充てられており、広大な国土を移動させるための輸送コストを抑えるため輸出は禁止されている。
 3. 天然ガスを液化せずに気体のまま長距離輸送するため、隣接する地域に対して大規模なパイプラインを建設して供給している。
 4. 資源の輸送は船舶によるものを中心であり、内陸部から港までの輸送を容易にするため、国土の全域が温暖な気候となっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響を受けているため	ヨーロッパの西側を流れる北大西洋海流は、低緯度から温かい海水を運ぶ暖流です。この暖流の上空を通る偏西風（一年中西から吹く風）が温かい空気をヨーロッパ大陸へと運ぶため、高緯度であっても冬の寒さが和らぎ、西岸海洋性気候と呼ばれる穏やかな気候が形成されます。
問2	答え 2 ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。	1人あたりの国民総所得は、国の経済的な豊かさを示す指標の一つであり、先進工業国であるドイツは新興国のブラジルや南アフリカ共和国に比べて大幅に高い数値を示します。また、ドイツの輸出構造は研究開発に基づく高度な機械工業に支えられている点が、資源輸出に依存する側面が強い他の2国との明確な違いです。
問3	答え 3 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。	ベルゲンがサンクトペテルブルクに比べて冬季に温かく、降水量が多いのは、北大西洋海流（暖流）の影響を強く受けているためです。この暖流の上を吹く偏西風が、水分と熱を沿岸部にもたらすことで、高緯度であっても海が凍らず、比較的温暖で湿潤な西岸海洋性気候となります。一方、内陸寄りのサンクトペテルブルクは海洋の影響が弱まるため、冬の寒さがより厳しくなります。
問4	答え 4 アルプス山脈	ヨーロッパ州の中南部に位置し、フランス、スイス、イタリア、オーストリアなどにまたがる山脈はアルプス山脈です。選択肢にあるヒマラヤ山脈（アジア）、アンデス山脈（南アメリカ）、ロッキー山脈（北アメリカ）はいずれも同じ新期造山帯に属する高く険しい山脈ですが、位置する大陸が異なります。
問5	答え 1 低緯度から流れてくる暖流である北大西洋海流の影響を受けた暖かい空気が、偏西風によって大陸に運ばれるため	西ヨーロッパの冬が温暖なのは、高緯度まで流れ込む暖流の「北大西洋海流」と、その上空を西から東へと吹く「偏西風」の組み合わせが要因です。暖流によって温められた海上の空気が、偏西風に乗ってヨーロッパ大陸の西側に運び込まれることで、ロンドンのように北緯50度を超える高緯度であっても、日本の都市より1月の気温が高くなるような現象が起こります。日本のように冬に大陸から冷たい空気が流れ込む「季節風」の影響を強く受ける地域とは対照的な仕組みです。
問6	答え 2 イタリアやフランス、スペインなどの南ヨーロッパを中心に話されており、古代ローマ帝国の拡大とともに発展した。	ラテン系言語は、ローマ帝国の支配領域であった南ヨーロッパを中心に定着した言語グループです。イタリア語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語などがこれに該当し、古代ローマの公用語であるラテン語を共通の祖先としています。大航海時代以降には、スペイン語やポルトガル語が中南米（ラテンアメリカ）にも広まりました。英語やドイツ語はゲルマン系、ロシア語やポーランド語はスラブ系の言語です。
問7	答え 1 地中海性気候	温帯の中でも、夏季に亜熱帯高圧帯の影響を受けることで乾燥し、冬季に一定の降水が見られるのが地中海性気候の大きな特徴です。降水量と気温の動きが逆転するように見えるこのグラフの形は、イタリアのローマなど地中海沿岸の都市で顕著に確認されます。
問8	答え 4 西ヨーロッパの企業が、安価で豊富な労働力を求めて東ヨーロッパの国々に工場を移転させている。	2004年以降、かつての社会主義体制から市場経済に移行した東ヨーロッパ諸国が相次いでEUに加盟しました。これらの国々は西ヨーロッパ諸国に比べて一人あたりの国民総所得（GNI）が低く、賃金水準も抑えられています。そのため、ドイツなどの先進工業国から、生産コストを削減するために東側へ工場を移転する企業が増え、域内での分業が進んでいます。一方で、より高い賃金を求めて東から西へ労働者が流出するといった人口移動の課題も発生しています。
問9	答え 4 北大西洋海流という暖流の影響と、一年中吹く偏西風の影響	高緯度のヨーロッパ西岸では、低緯度から温かい水を運んでくる暖流（北大西洋海流）の上を、偏西風という西寄りの風が通過します。この偏西風が暖流によって温められた湿った空気を大陸へと運ぶため、冬でも海が凍らず、比較的温暖な西岸海洋性気候が形成されます。
問10	答え 1 フランスは、ヨーロッパ最大の農業国の一つであり、小麦などの穀物生産が盛んで、自給率も極めて高い。	フランスはヨーロッパ州において広大な平原を有しており、混合農業や大規模な小麦栽培が行われています。その生産量は非常に多く、国内の需要を完全に賄えるだけでなく、他国へ輸出する余力も持っています。一方、スペインも農業は行われていますが、小麦の自給率が100パーセントを大きく超える特徴を持つのはフランスです。
問11	答え 3 天然ガスを液化せずに気体のまま長距離輸送するため、隣接する地域に対して大規模なパイプラインを建設して供給している。	ロシアは世界最大の国土面積を持ち、隣接する国々が多いという地理的利点があります。天然ガスは冷却して液体にする「LNG」としての輸送も行われますが、ロシアの場合は陸続きの強みを活かし、気体のまま効率的に大量輸送できるパイプラインをヨーロッパや中国などへ敷設しています。これにより、エネルギー資源を外交や経済の強力な手段として利用しています。